

骨子

題意：コンカレントエンジニアリングの実施

具体例：

調査検討①：設計変更の影響  
内容：同時並行のため影響度を把握する必要がある

手順①：MBD  
留意点：誤情報  
工夫点：どこまで詳細に設計するか

調整方策：  
DR  
PDM LIST管理

調査検討②：下流工程の問題抽出  
内容：下流工程の課題をいかに抽出するか

手順②：DRBFM  
留意点：議論の発散  
工夫点：事前情報だし、当日は解決のための議論

手順③：  
留意点：  
工夫点：